取扱説明書
上手にご利用いただくために

冷凍冷蔵庫
形名 ER-L23G

目次 ページ

ご使用前に

使い方

お手入れ

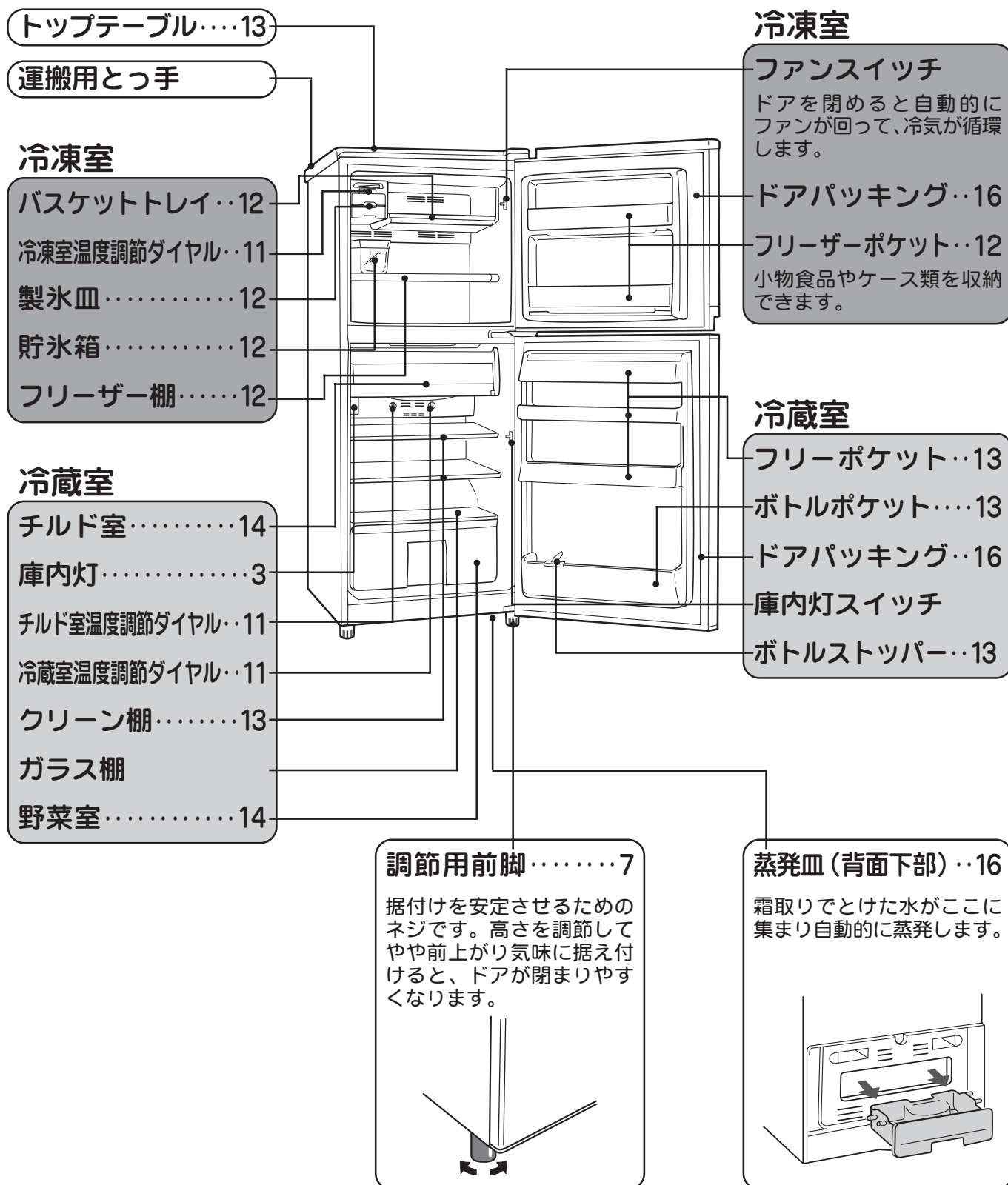
困ったとき

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みください。
●特に、「安全上のご注意」は、必ず読んで正しくお使いください。ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに『保証書』とともに必ず保存してください。

保証書別添

●この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

株式会社 富士通ゼネラル

各部の名前 詳しくは［　　］内のページをご覧ください。

この冷蔵庫は家庭用冷蔵庫です。

使い方のはげしい業務用としてご使用になると、冷えにくくなる場合がありますので業務用としては不向きです。

上手に節電するために

冷蔵庫は家庭でいちばん電気を使います。毎日のちょっとした心がけで、電気代に大きく差がつきます。

●ドアの開閉は少なく！
開けたら素早く閉め、開閉の回数を減らしましょう。

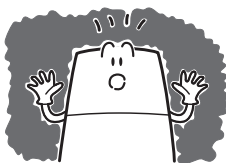
●冷やし過ぎないように！
「強」にした温度調節は忘れずに「中」に戻してください。

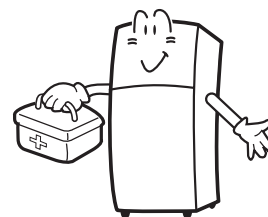
●半ドアに気をつけて！
ドアはしっかりと閉めてください。

●熱いものは冷ましてから！
麦茶やスープなど、熱いものは室温程度に冷ましてから入れてください。

このようなときは

停電のとき・停電が予告されたとき

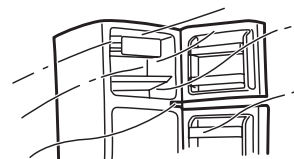
●ドアの開閉をなるべく少なくしてください。
●新たな食品を入れるのは避けてください。（庫内の温度が上がります）
●停電の１～２時間前に、冷凍室温度調節を「強」にし十分に冷やしてください。
●氷をたくさんつくり、容器に入れて冷蔵室の上段の棚に入れておきますと、冷蔵室の食品の温度が上がりにくくなります。

塗装面にキズがついたときは

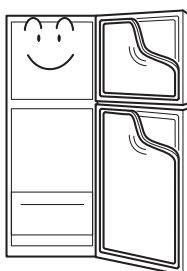
サビ防止のために早めに処理してください。
●小さな傷はシールを貼る。
●大きな傷は防水性の壁紙を貼る。
なお、サビが出ていたら、紙ヤスリでサビを落としてから貼ってください。

庫内灯を交換するとき

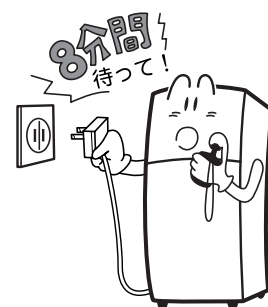
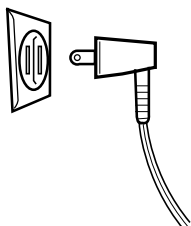
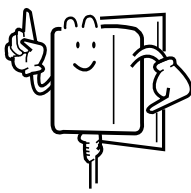
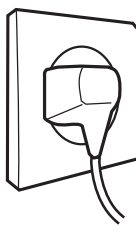
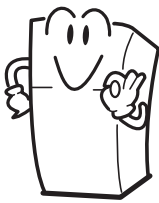
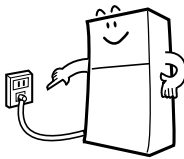
１）はじめに必ず電源プラグを抜きます。
２）庫内灯カバーをはずし、新しいものと交換します。庫内灯は、110V、10W 口金 E12 冷蔵庫用電球を販売店よりお買い求めください。

庫内灯

長時間お使いにならないときは

●カビが生えたり、臭いがつかないように庫内をきれいに清掃し、２～３日間ドアを開けて乾燥させてください。

リサイクルのときなど

●幼児が閉じ込められる恐れがある場合はドアパッキングをはずしてください。（16 ページ参照）
●一時的に使用を中止して放置するときは、木片などをドアと本体の間に貼り付け、テープで固定してドアが閉まらないようにしてください。
●幼児が遊ぶところに放置しないでください。

電源プラグを一度抜いたときは

●すぐに差込むと機械にムリがかかり故障の原因になります。８分以上たってから再び差し込んでください。

安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

◆表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し､意味は次のようになっています。

⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合､使用者が傷害を負う危険が想定されるものおよび物的損害のみの発生が想定されるもの。

◆お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、意味は次のようになっています。

絵表示について（下記は一例です。）

禁　止	分解禁止	水ぬれ 禁 止	接触禁止	⃠記号は、してはいけない「禁止」内容です。記号の中や近くの絵は具体的な禁止内容を表しています。
必ず実施	アース線 接 続	プラグ を抜く		●記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。記号の中や近くの絵は具体的な指示内容を表しています。

⚠警告

15A以上のコンセントを単独で使用してください。

必ず実施

他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火の原因となります。

電源は交流100V専用コンセントを使用してください。

必ず実施

100V以外の電源は火災や感電の原因になります。

電源プラグにホコリが付着していないか、ガタツキのないようにプラグの刃を根元まで差し込んでいるか、確認してください。

必ず実施

ホコリが多く付着していたり、差し込み方が不完全な場合は､火災･感電の原因となります。

電源プラグはコードが下向きになるように差し込んでください。

必ず実施

逆に差し込むとコードに無理がかかり､ショート･過熱し、感電･発火の原因となります。

地震などによる転倒防止の処置をしてください。

必ず実施

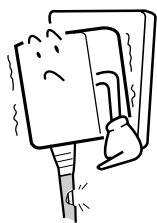
冷蔵庫が倒れてケガの原因となります。

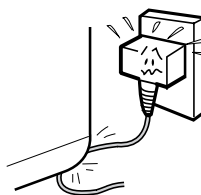
アースを確実に取り付けてください。特に水気や湿気のある所に据付けるときは必ずアース工事をしてください。（８ページ参照）

アース線
接 続

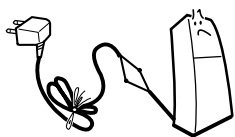
アースをしませんと漏電・感電の原因となります｡アース工事は、販売店にご相談ください。

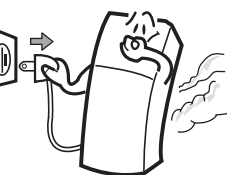
⚠警告

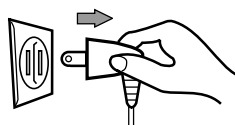
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源コードを冷蔵庫の脚や家具などで踏んだり、押し付けたりしないでください。

電源コードが傷ついたり破損したりして漏電や過熱・発火の原因となります。

電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。

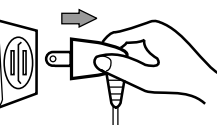
禁　止

電源コードが破損し火災・感電の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがするなど異常を発見したらすぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

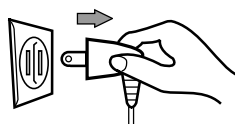
また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電・ショートの原因となります。

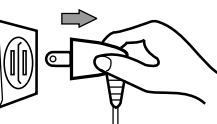
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

プラグを抜く

コードを引っ張って抜くとコードやプラグを傷めて、火災・漏電の原因となります。

庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜いてからおこなってください。

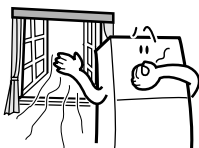
（３ページ参照）

プラグを抜く

抜かずに作業すると感電の原因となります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

そのままにしておきますと絶縁が悪くなり感電・漏電・火災の原因となります。

ガス漏れがあったときは、冷蔵庫やコンセントには手を触れないで、窓を開けて換気をよくしてください。

必ず実施

冷蔵庫の電源プラグを抜いたりすると、スパークにより引火爆発し、火災・火傷の原因となります。

⚠警告

湿気の多い所や水のかかる所への設置は避けてください。

水ぬれ禁止

漏電の原因となります。水気の多い所へ設置するときは必ず漏電遮断器を設置してください。

上に水を入れた容器を置いたり、水につけたり、水をかけたりしないでください。

水ぬれ禁止

こぼれた水で絶縁を悪くし、漏電火災・ショート・感電の原因となります。

上に重量物や不安定なものを置かないでください。

禁　止

ドアの開閉で落下しケガの原因となります。

ドアにぶらさがったり、扉に乗ったりしないでください。

禁　止

倒れたり、手をはさんだりしてケガの原因となります。

揮発しやすく引火性のものや、可燃性スプレーは、そばで使用したり、中に入れたりしないでください。

禁　止

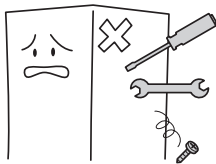
電気接点のスパークで引火爆発や火災・火傷の原因となります。

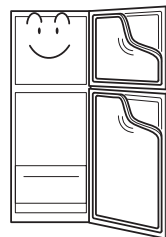
医薬品や学術資料は入れたりしないでください。

禁　止

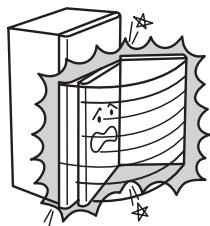
家庭用冷蔵庫は、温度管理が厳しい物は保存できません。

改造しないでください。また、サービスマン以外の人は分解・修理をしないでください。

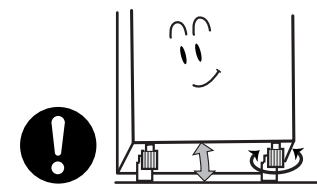
分解禁止

火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

リサイクルのときなど、幼児が閉じ込められる恐れがある場合はドアパッキングをはずしてください。(16 ページ参照)

必ず実施

ドアをいきおいよく開け放したり、開けたドアによりかかったりしないでください。

禁　止

ドアの破損・脱落により、ケガの原因となります。

⚠注意

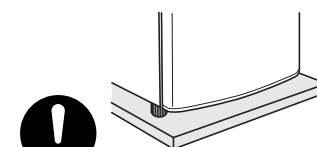
調節用前脚を回すときは､冷蔵庫を少し後方に傾けてから回してください。

必ず実施

後方に傾けないで回すと、床材を傷つける原因となることがあります。

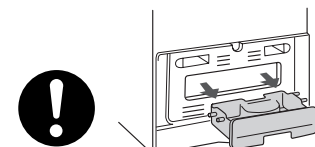
ドアを閉めるときは、とっ手を持って閉めてください。

必ず実施

ドア及びヒンジ部付近を持って閉めると、指をはさんでケガをする原因となることがあります。

据付けるときは､床が丈夫で水平な所へ設置してください。

必ず実施

じゅうたん､畳､フローリング、塩化ビニール製の床材などに据付けるときは、丈夫な板を敷いてください。直接､据付けると転倒によるケガや、床材の変色の原因となることがあります。

移動・運搬をするときは､庫内の食品を取り出して製氷皿の水を捨て､蒸発皿の水を抜いてください。（8ページ参照）

必ず実施

そのまま運搬すると食品が傷んだり水がこぼれて、床材が変色する原因となることがあります。

運搬するときは､背面の運搬用とっ手と底面の調節用前脚に確実に手をかけて運搬してください。（8ページ参照）

必ず実施

ほかの所を持って運搬すると手がすべってケガの原因となることがあります。

食品を収納するときは、棚より前にはみ出さないように入れてください。

禁　止

はみ出しているとドアが閉まらなくなったり、ポケットのビンなどが割れてケガの原因となります。

臭ったり、変色した食品は食べないでください。

禁　止

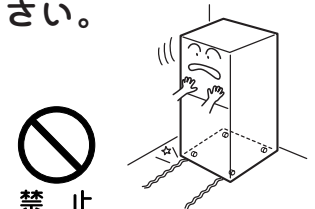
腐敗により、病気の原因となることがあります。

冷凍室にビン類を入れないでください。

禁　止

中身が凍って割れ、ケガの原因となることがあります。

傷つきやすい床の上では、冷蔵庫下部のキャスター（車輪）は使用しないでください。

禁　止

床を傷つける原因となることがあります。

冷凍室内の食品や容器（特に金属のもの）には、ぬれた手で触らないでください。

接触禁止

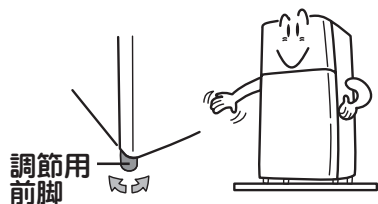
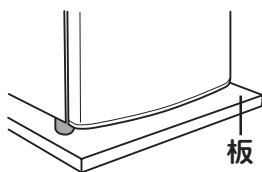
凍傷の原因となることがあります。

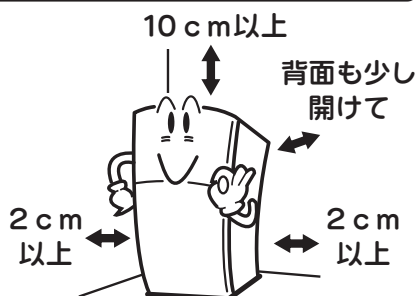
冷蔵庫の底面には､手を入れないでください。

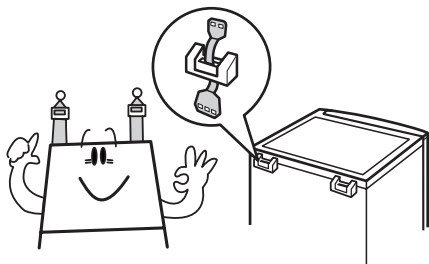
接触禁止

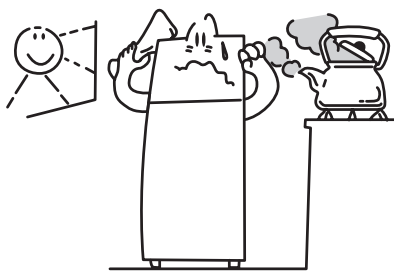
冷蔵庫の底面には機械部分があり､ケガの原因となることがあります。

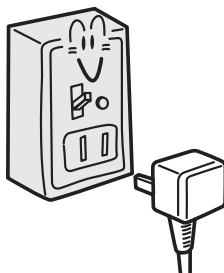
据付け・移動 次のようなことにご注意ください。

床が丈夫で水平な所に

●調節用前脚を回し、高さを調節してください。
＊ドアが閉まりやすいようにあらかじめ少し後ろに傾けてあります。

●じゅうたんや畳の上に据付けるときは、下部全面に丈夫な板を敷いてください。
＊冷蔵庫底面の熱により、床面が変色するおそれがあります。

風通しの良い所に

●冷蔵庫の周囲のすき間が小さいと冷えが悪くなります。
●図のようにすき間を開けてください。
●風通しの悪い場所などではなるべくすき間を開けてください。

万一の地震にそなえて

●背面上部の運搬用とっ手の穴に丈夫なベルトなどを通して壁や柱に固定してください。

熱気・湿気の少ない所に

●直射日光が当たる所やコンロの近くに置くと冷えにくくなり、電気代のムダになります。
●湿気の多い所や水のかかる所に置くとサビや漏電などの原因になります。

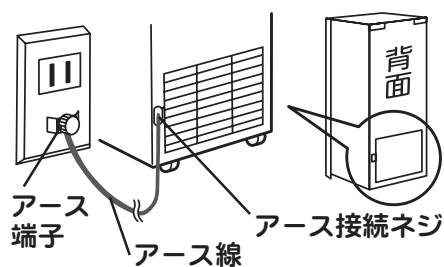
漏電遮断器について

●水気の多い所に据え付ける場合はアースのほかに漏電遮断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

引越しのときは

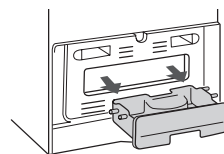
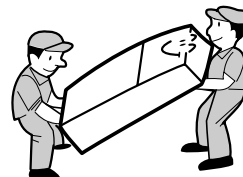
●横積みは厳禁です。故障の原因になります。
●50／60 Hz共用ですから周波数の切換えは必要ありません。

海外での使用は絶対にしないでください。

●この冷蔵庫は日本国内向けです。海外では電圧の区分が異なり、発煙・発火・爆発・感電の危険があります。

アース（保護アース）について

●万一漏電したときの感電防止のためにアースを取り付けてください。
＊アース端子付コンセントを使うときは図のようにアース端子とアース接続ネジをアース線で確実につないでください。
●次のような所にはアース線を接続しないでください。
＊水道管、ガス管、電話や避雷針のアース
●次のような所に据え付ける場合は、必ずアースを取り付けてください。
＊土間や洗い場の床など水気のある所
＊その他、水気や湿気のある所
＊アース工事はお買上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。電気工事士が、Ｄ種接地工事（有料）をするよう法律で定められています。

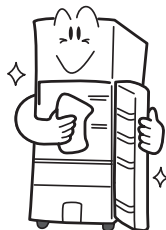
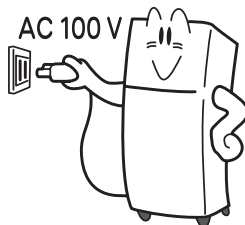
移動するときは

1）電源プラグをコンセントから抜き、アース線をはずします。
2）庫内の食品を取り出し、蒸発皿の水を捨てます。

3）図のように、調節用前脚と運搬用とっ手を持って運びます。

●少しの移動なら調節用前脚を軽く持ち上げ、後脚部のキャスター（車輪）で簡単に移動できます。

上手な食品の入れ方

使い始めにプラスチックの臭いがすることがありますが、庫内が冷えてくれば消えます。

据付けをしたら

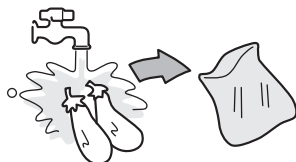
●庫内をふく
柔らかい布でていねいにふきます。

●電源を入れる
電源プラグをコンセントに差し込みます。

●庫内が十分に冷えてから食品を入れます。

周囲温度が高い夏場などは食品が十分に冷えるまで約２４時間ぐらいかかることがありますので、翌日に冷え具合をお確かめください。

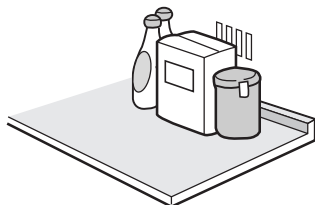
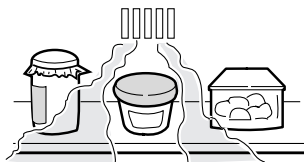
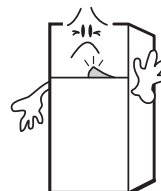
食品を入れるとき

●熱いものは冷まして！
庫内の温度があがり、電気代のムダになります。

●包んで！
ラップすることで、乾燥や臭い移りをより防ぐことができます。

●洗って！
野菜などは洗った後、水を切りポリ袋などに包んでください。

●ふいて！
容器には意外に多くの細菌が付着しています。一度ふいてから保存してください。

据付けをしたら

●冷気口をふさがない！
冷気の出入り口をふさぐと食品が冷えにくくなります。

●すき間を開けて！
詰め込み過ぎると冷気の循環が悪くなり、冷えにくくなります。

●ドアに袋などがはさまれないように入れて！
冷気の漏れを防ぎます。

冷蔵庫に入れない方がよいもの

●バナナ、メロン、パイナップルなど。召し上がる直前に冷やすことは差しつかえありません。

冷蔵庫に入れる必要がないもの

●玉ねぎ、カボチャ、にんじん、いも類は冷やして保存する必要はありません。

食品の保存場所と庫内温度

食品の種類によって、ふさわしい保存場所をお選びください。

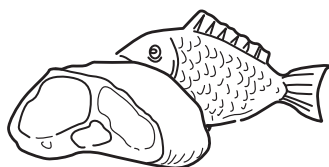
冷凍室

冷凍食品やアイスクリームの保存にお使いください。

フリーザー棚
冷凍食品の保存にお使いください。

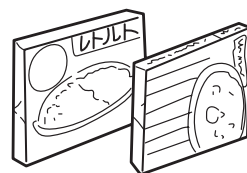
フリージングコーナー
ホームフリージングにお使いください。

チルド室

肉・魚などの生もの、チルド食品の保存にお使いください。

冷蔵室

調理済の食品や小物食品などの保存にお使いください。

フリーザーポケット

アイスクリームや長期保存する食品は入れないでください。ドアの開閉により温度が高めになります。

フリーポケット

卵や飲み物、調味料などの保存にお使いください。

ボトルポケット

牛乳パックや1.5リットルのボトルも入ります。

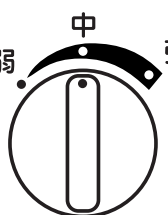
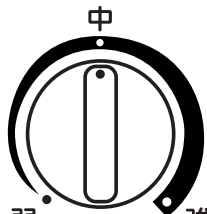
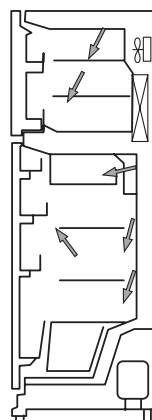
野菜室

野菜や果物の保存にお使いください。

−18℃
−18℃
約−18℃
−1～2℃
6～9℃
3～6℃
4～7℃
6～9℃

食品によりチルド室に不向きなものもあります。
- ●アイスクリーム、氷、冷凍食品────→ 冷凍室へ
- ●牛乳、生卵など──────────────→ 冷蔵室へ
- ●生野菜、くだもの────────────→ 野菜室へ

脱臭装置について

- ●冷気の通路（外部から見えません）に脱臭装置を配置し、庫内のいやな臭いを取り除きます。
- ●操作やお手入れ及び部品の交換は不要です。

冷気の流れ

- ●冷気が矢印のように庫内を循環するため、保存する場所によって多少温度が異なります。

温度調節のしかた

必要に応じて温度調節ダイヤルを調節してお使いください。

ダ イ ヤ ル		位置	庫 内 温 度	使 い 方
冷凍室	冷凍室温度調整 冷凍室温度調節 弱 強 4 中 3	強	「中」より２～３℃低くなります。	ホームフリージングするとき もっと強く冷やしたいとき
		中	約－18℃	ふだんはこの位置でお使いください。
		弱	「中」より２～３℃高くなります。	冷凍食品を貯蔵しないとき 冷凍食品を短期間保存するとき
チルド室	中 弱 強 チルド室温度調節	強	「中」より１℃低くなります。	もっと強く冷やしたいとき 生ものを解凍するとき
		中	約－１～２℃	ふだんはこの位置でお使いください。
		弱	「中」より２～３℃高くなります。	冷え過ぎるとき
冷蔵室	中 弱 強 冷蔵室温度調節	強	「中」より２～３℃低くなります。	もっと強く冷やしたいとき
		中	約３～6℃	ふだんはこの位置でお使いください。
		弱	「中」より２～３℃高くなります。	冷え過ぎたり凍結したりするとき

冷凍室の温度調節ダイヤルを「弱」のままにしておきますと、冷蔵室やチルド室の冷えが弱くなることがあります。ご用がすみましたら「中」に戻してください。冷凍室の温度調節は、冷蔵庫全体の庫内温度に影響します。

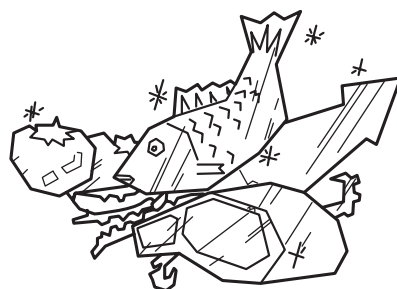
※表の庫内温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉じ温度が安定したとき、庫内のほぼ中央下寄りで測定した値です。なお、ドアの開閉、周囲温度、食品の量、入れ具合などにより変化します。

食品凍結についてのお願い（チルド室、冷蔵室）

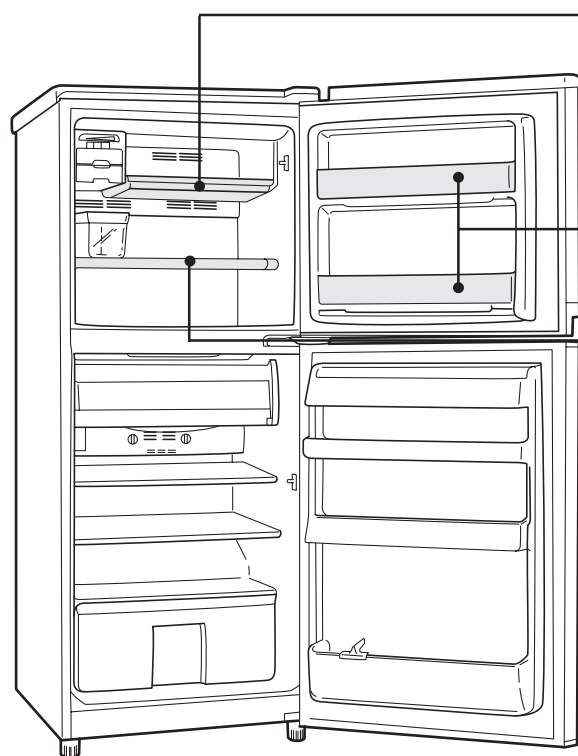
次のようなとき、庫内の食品が凍結することがあります。

１）冷凍室や冷蔵室の温度調節を「強」のままにしておいたとき
　→各温度調節ダイヤルを「中」に戻してください。

２）冬など、周囲の温度が5℃以下になったとき
　→冷凍室・冷蔵室の温度調節を「弱」に合わせますと、凍結しにくくなります。

３）豆腐など水分の多い食品をクリーン棚の奥に入れたとき
　→温度が低くなっていますので、なるべく手前に置くようにしてください。

ご使用前に

使い方

冷凍室の使い方

バスケットトレイ

●食品を素早く凍らせるホームフリージングにお使いください。

フリーザーポケット

●短期保存の冷凍食品の貯蔵にお使いください。小物（チョコレート、しょうがなどの薬味）を入れるのにも便利です。

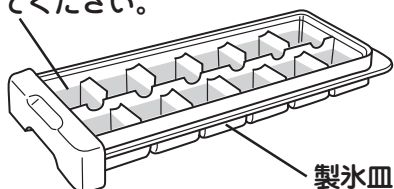
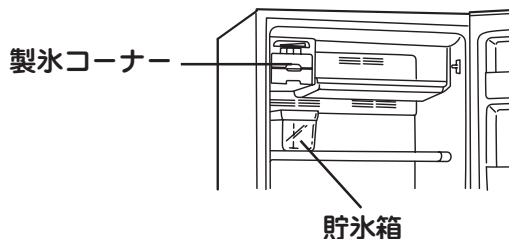
フリーザー棚

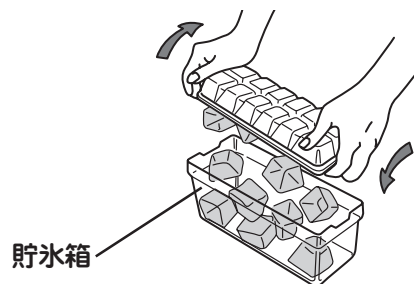
●出し入れの多い冷凍食品の保存に適しています。

自動霜取りについて
→霜取りの手間は不要です。

●霜取りの操作と霜取りの水の処理は不要です。（溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。）
● JIS（日本工業規格）では、霜取り中及び霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が5℃以下と規定されています。

氷の作り方と保存

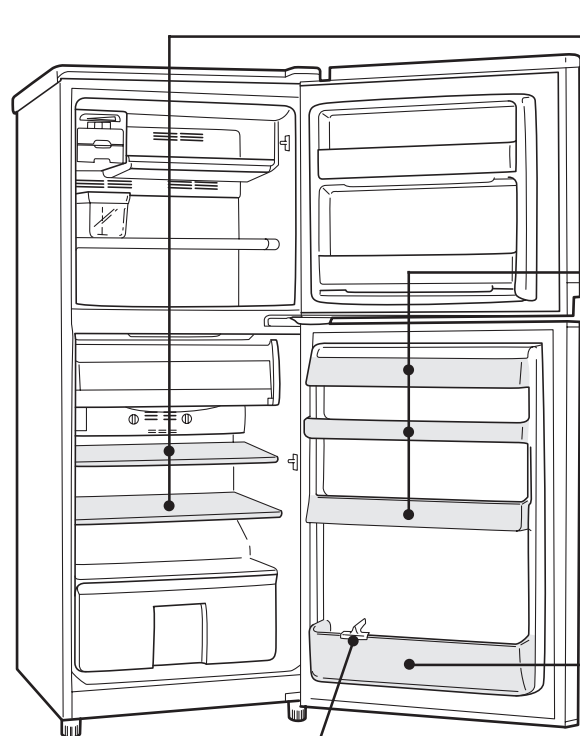
1）図の位置まで水を入れてください。

2）製氷コーナーに差し込みます。

3）氷ができたら製氷皿をひねり、貯氷箱へ移します。

＊使いはじめのときは冷凍室が冷えていないため、最初に氷ができるまで約５～６時間（夏場は24時間くらい）かかることがあります。

お願い

●製氷皿は、右図のように折り曲げないでください。
●貯氷箱にぬれた氷を入れると、くっついて取り出しにくくなります。

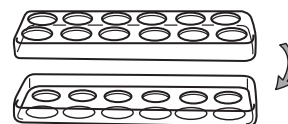
●氷は長期間保存すると、くっついたり少しずつ小さくなることがあります。
●貯氷箱で氷を作らないでください。容器が割れることがあります。

冷蔵室の使い方

各部の特長を生かし、食品に合った使い分けを行なってください。

クリーン棚

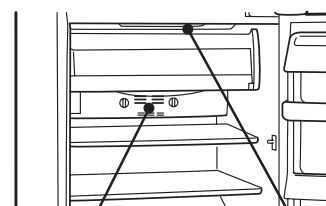
●手前に引き出すことができます。

フリーポケット

●付属品の卵ケース（12個入り）を入れ、卵の保存にお使いください。
●卵ケースを裏返すと、卵パックのままでも保存できます。

ボトルポケット

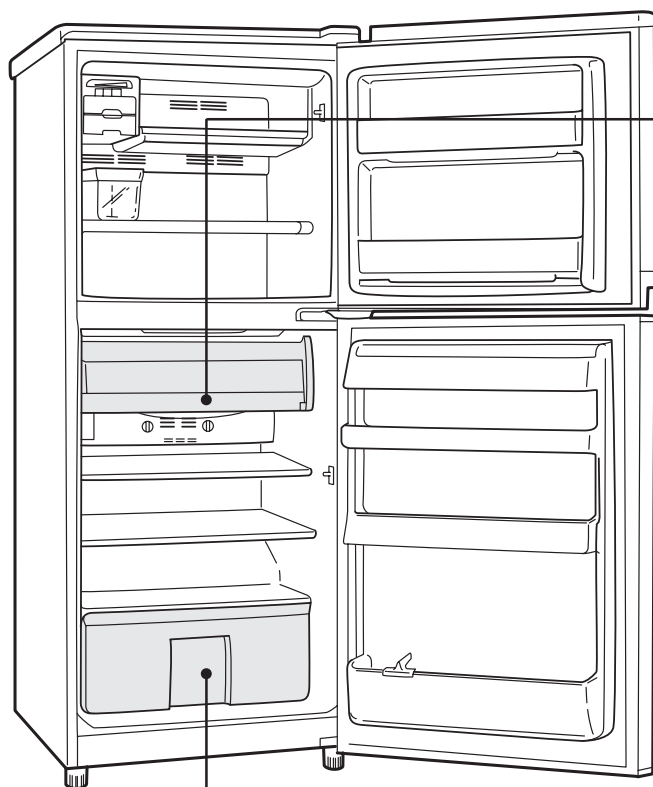
●ビールの大ビンや1.5リットルのパックを入れることができます。
※ボトルストッパーは、ビン類の横倒れ防止にお使いください。

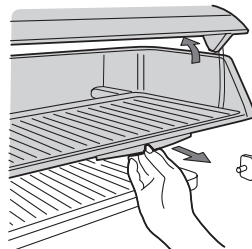
お願い

●クリーン棚から食品がはみ出さないように入れてください。
●クリーン棚に重い物を落下させたり衝撃を与えると破損の原因となります。
●ポケットのものは手前に傾けないように入れてください。
●ドアポケット内にビンなどを無理に押し込むと、破損の原因となります。
●冷気吸込口や冷気吹出し口を食品や容器でふさがないでください。冷気の出入口をふさぐと食品が冷えにくくなります。

トップテーブルをお使いになるときのお願い

●水を入れた容器などは置かないでください。こぼれた水で感電、火災の原因になります。
●不安定なものや重い物（40kg以上）は置かないでください。ドアの開閉で落下しケガの原因になります。
●火にかけた鍋やヤカンなどは置かないでください。熱により変形します。（耐熱温度 100℃）
●のせる物は、端に寄せ過ぎたり、前面のひさしの部分には置かないでください。冷蔵庫が転倒したり物がすべり落ちて、ケガの原因になります。

チルド室・野菜室の使い方

上手な食品の保存をしてください。

チルド室の使い方

●チルドケースを手前に引き出せばフタが開きます。

チルドについて

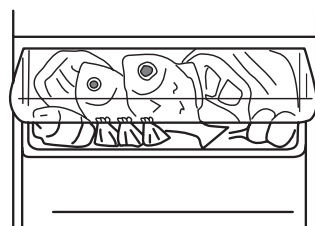
●食品の鮮度を保つため、－1～2℃の状態で冷やしておくのがチルドです。
肉、魚、乳製品、加工食品などの保存に適しています。

野菜室の使い方

●野菜や果物などを貯蔵してください。

●ケース内は、野菜などの乾燥を防ぐため、湿度が高くなっています。内部に露が付いたり、底部に水がたまることがありますが、このようなときは布でふき取ってください。

お願い（チルド室）

●チルド室を過信しない！
細菌はチルド室でも繁殖します。特に刺し身など生ものにはご注意ください。
●食品を入れ過ぎない！
食品を詰め込み過ぎると、冷気の循環が悪くなり、早く傷みます。
●食品は冷ましてから！
熱いまま入れると、庫内の温度が上がります。
●凍ると困る食品は入れない！
豆腐など水分の多い食品を入れると、凍結することがあります。

お願い（野菜室）

●野菜をポリ袋に入れるか､ラップに包んで貯蔵すると､より長く鮮度が保てます。

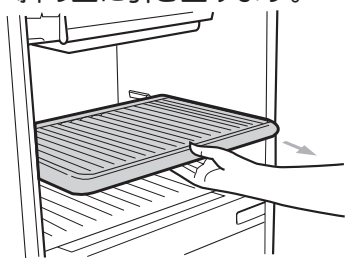
●野菜を大量に貯蔵したときなど､ケースに水滴がついたり､そこに水がたまることがあります。その場合は布でふき取ってください。

●野菜室を引き出すときは冷蔵庫の本体よりはみ出さないようにしてください。
ケースが本体から落下してケガや破損の原因となります。

部品の取りはずし、取付け方

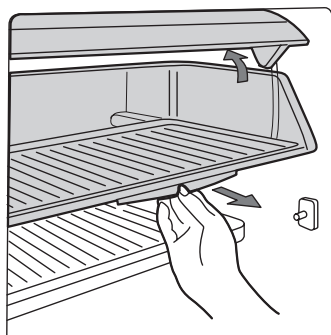
取り付けるときは、取りはずしと逆の順序で行なってください。

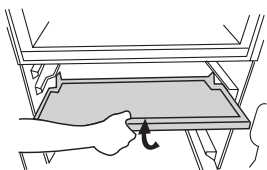
フリーザー棚

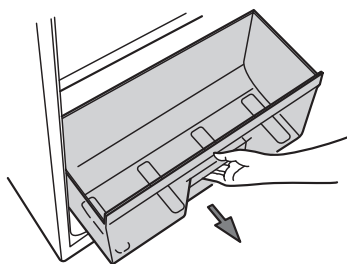
●手前に10cmほど引き出し、斜め上に引き上げます。

製氷皿

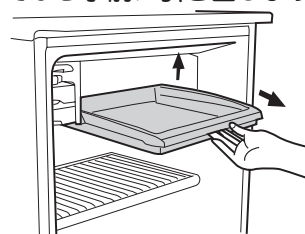
●手前に引き出します。

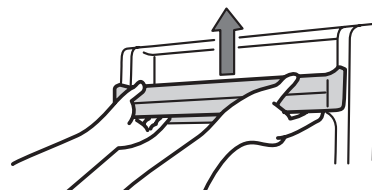
チルドケース

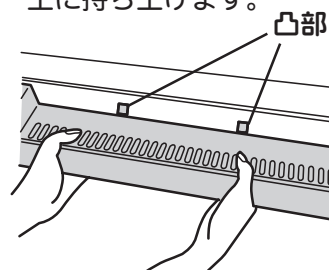
●チルドケースのフタを開け次にチルドケースの手前を持ち上げて引き出します。

クリーン棚

●手前に 10cm ほど引き出し斜め上に引き上げます。

野菜ケース

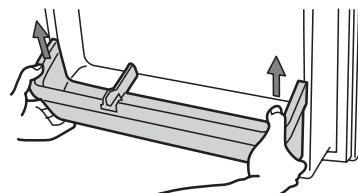
●手前に引き出すと取り出せます。

バスケットトレイ

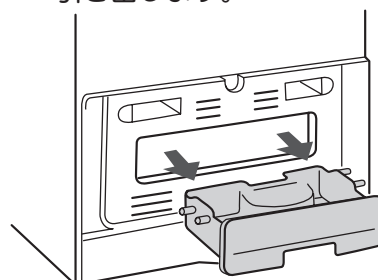
●右側の端部を真上に持ち上げてから手前に引き出します。

フリーザーポケット

●まっすぐ持ち上げます。

フリーポケット

●ポケットを凸部よりはずし上に持ち上げます。

●上から2段目は、まっすぐ上に持ち上げます。

ボトルポケット

●ポケットの両端をしっかりと持ち、まっすぐ持ち上げます。

蒸発皿（背面下部）

●少し持ち上げながら手前に引き出します。

お手入れのしかた

いつもきれいにお使いいただくために、月１回程度お手入れをしてください。

１）柔らかい布に、ぬるま湯か、食器洗い用中性洗剤を含ませてふく。
２）きれいな水でふき取り、さらにからぶきをする。

外　側

●柔らかい布でからぶきするか､ぬるま湯を含ませてふきます。
※汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふき取り、最後にからぶきをしてください。

クリーン棚

●汚れや汁がたまったら、水洗いしてください。

チルドケース

●取り出して水洗いしてください。

庫　内

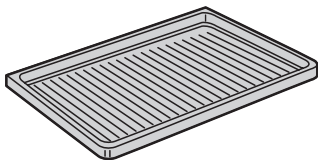
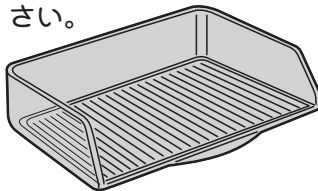
●付属品を取りはずし、ぬるま湯か洗剤を含ませた布でふいた後、水洗いしたふきんでふき取り、最後にからぶきします。
特に底の部分は汚れがたまりやすいので念入りに清掃してください。

ドアパッキング

●中性洗剤でよくふき取り､その後、水ぶき、からぶきの順でお手入れをしてください。

野菜ケース

●ケースを取り出し、水洗いします。最後にからぶきをしてください。
※水がたまると悪臭やカビの原因になります。

蒸発皿（背面下部）

●少し持ち上げながら取り出して水洗いしてください。
※蒸発皿の下のコンプレッサーは温度が高いので手を触れないでください。

お手入れ後の点検

●電源コードや電源プラグが傷んでいませんか。
（電源コードが下敷きになっていませんか。）
●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。
●電源プラグが過熱していませんか。
●庫内の温度調節は確認しましたか。
※もし､ご不審な点がありましたら､すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

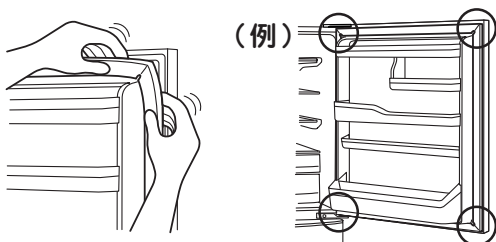
洗えるドアパッキング

●この冷蔵庫のドアパッキングは、取りはずして丸洗いできますので、いつも清潔にお使いいただけます。

ご注意：洗い方　●ぬるま湯（40℃以下）で洗う　●水気をよくふき取る　●陰干しをしてください

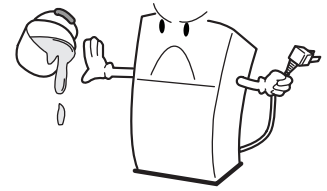
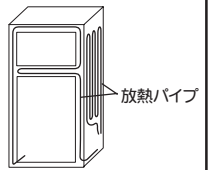
はずし方

●4コーナーの外側から引き出すと､楽にはずせます。
※取り付けのとき、間違えないように、パッキング裏に、上下左右がわかるように目印をつける。

（例）

取り付け方

●まず4コーナーをはめ､その他の部分を押し込みます。
※ドアパッキングがたるまないように､ご注意ください。

お願い

- ●故障や漏電の原因になりますので、直接、水をかけないでください。
- ●化学ぞうきんの使用は、その注意書に従ってください。
- ●塗装や樹脂面を傷めるので次のものは使わないでください。
  アルカリ性洗剤、粉石けん、アルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン、石油、酸、熱湯、たわしなど。
- ●油類（天ぷら油など）が付いたときは、柔らかい布に中性洗剤を含ませてふいてください。プラスチック部が割れることがあります。ふき取った後、水ぶきしてください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら次のことをお調べください。

状　況	確　認
全く冷えない	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●温度調節が「弱」になっていませんか？ ●熱いものを入れたり、ドアを頻繁に開けていませんか？ ●直射日光が当ったり、近くにコンロなどの燃焼器具がありませんか？ ●食品をつめ過ぎていませんか？ ●冷蔵庫の周囲は風通しがよいですか？
冷蔵室、チルド室の食品が凍結する	●温度調節が「強」になっていませんか？ ●周囲の温度が5℃以下になっていませんか？ ●水分が多く凍りやすい食品を棚の奥に入れていませんか？
音がうるさい	●据付けが悪く、がたついていませんか？ ●周囲にお盆などが落ちて、音を出していませんか？ ●蒸発皿は正しく入っていますか？
冷蔵庫の内側に霜、露が付く	●ドアがしっかり閉まっていますか？ ●ドアパッキング（特に下の方）が破れていませんか？
床に水もれがする	●蒸発皿は正しく入っていますか？

これは故障ではありません

症　状	原　因
使い始めや夏場など周囲温度が高いときは、冷蔵庫の前面や側面および背面が熱く感じる	●露付き防止及び放熱のためパイプを内蔵しています。そのため、使い始めや夏場など周囲温度が高いときは特に熱くなりますが異常ではありません（周囲温度より約20℃くらい高くなります）。食品の貯蔵には影響ありません。 放熱パイプ
ときどき水の流れるような音や、きしむ音がする。（ザーザー、シュルシュル、ボコボコ、ビシッ、バキッ）	●冷却液（冷媒）の流れている音や断熱材のきしむ音は、運転停止中でも出ます。
冷蔵室内に霜や氷が付いたり、冷蔵室、野菜室内に露が付く	●夏場や梅雨時などの湿度の高いときや、ドアを長く開けていたり、ドアの開閉回数が多いときに付く場合があります。
冷蔵庫の外側に露が付く	●夏場や梅雨時などの湿度の高いときに多く付きますが、これは冷水を入れたコップの外側に水滴が付くのと同じです。乾いた布でふいてください。
ドアを閉めたとき、ほかのドアが一瞬開く	●これは風圧によるものです。
蒸発皿に水がたまる	●霜取り時に水がたまりますが、自動的に蒸発します。

以上のことをお調べになり、なお具合の悪いときは、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービスほか

必ずお読みください。

保証書（別に添付してあります）	●保証書はお買求めの販売店からお渡しいたします。 ●販売店名、お買上げ年月日などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保存してください。 ●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。
保証期間中の修理	●正常な状態でご使用いただきながら故障した場合は、お買上げの日から1年間（ただし、冷却機械部品、冷却器用ファン及びファンモーターは５年間）無料修理いたします。 ●なお、無料修理保証期間中でも保証書がありませんと、代金を請求される場合がありますので、大切に保存しておいてください。
保証期間経過後の修理	●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。 当社は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
補修用性能部品の保有期間	●電気冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後９年です。 ●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
ご贈答品などで購入店に修理依頼ができない場合	●お近くの当社製品取扱い店か、全国サービスネットワークに記載されている当社サービス窓口へご相談ください。

廃棄時のご注意

2001年４月施行の家電リサイクル法では、お客様が使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合に収集・運搬料金と再商品化の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理を依頼されるとき （お知らせいただきたい内容）	●形名…………………ER-L23G ●故障状態……………できるだけ詳しく ●お買上げ年月日……保証書に書いてあります ●お名前　●ご住所　●電話番号 ●訪問希望日…………ご都合の悪い日も ●道順…………………付近の目印も

仕様ほか

この製品の仕様は以下のとおりです

形名	ER-L23G
種類	冷凍冷蔵庫
全定格内容積 冷凍室（フリーザー） 冷蔵室	225 L 70 L 155 L
外形寸法 高さ 幅 奥行	1413 mm 566 mm 600 mm
定格電圧	100 V
定格周波数	50 ／ 60 Hz 共用
電動機の定格消費電力（50／60Hz）	98 ／ 95 W
電熱装置の定格消費電力（50／60Hz）	90 ／ 90 W
年間消費電力量	冷蔵室内に表示してあります
質量	48kg
電源コード（有効長さ）	2m
冷凍室（フリーザー）の記号	＊＊＊＊（フォースター）

※たえず製品の改良を行なっておりますので、一部仕様の変わることがあります。

	付　属　品	数
冷凍室	製氷皿	2
	貯氷箱	1
	バスケットトレイ	1
	フリーザー棚	1
	フリーザーポケット	2
冷蔵室	クリーン棚	2
	卵ケース	1
	フリーポケット	3
	ボトルポケット	1
	野菜ケース	1
	ガラス棚	1
その他	蒸発皿	1

冷蔵庫の消費電力量について

冷蔵庫の消費電力量は、ISO（国際標準化機構）規格に準じた日本工業規格「JIS C9607」の消費電力量試験B法により測定し表示していましたが、より実使用に近い消費電力量表示のため、新たに扉開閉を加えた測定方法「JIS C9801」を決め、1999年3月からその測定値を表示することとしました。また、消費電力量の表示もB法が「1ヵ月当り」であったのに対し、季節により消費電力量が異なることと、他の家電製品の表示とも合わせるべく「年間消費電力量」の表示にしました。なお、実使用時の消費電力量は、周囲温度や湿度、扉開閉の頻度、新たに入れる食品の温度や量によって変化します。

消費電力量の測定基準

測定方法		B法（JIS C9607試験方法）		JIS C9801	
電気冷蔵庫区分		冷凍冷蔵庫	冷凍庫	冷凍冷蔵庫	冷凍庫
冷凍室性能		スリースター・フォースター機種		スリースター・フォースター機種	
温度測定	冷凍室	-18℃以下	-18℃以下	-18℃以下	-18℃以下
	冷蔵室	5℃以下	−	5℃以下	−
扉開閉	冷凍室	なし		8回／日	8回／日
	冷蔵室	なし		25回／日	−
周囲温度		25℃		25℃	
相対湿度		45〜85%		70±5%	
負荷条件		有負荷（模擬負荷）		無負荷	
消費電力量の表示		月間消費電力量（kWh／月） W^{25}×365日／12ヵ月		年間消費電力量（kWh／年） W^{25}×365日／年	

W^{25}：周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh／日）

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は✻✻✻✻（フォースター）です。
冷凍室（フリーザー）の性能は、日本工業規格（JIS C9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室（フリーザー）内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

記号	✻✻✻✻ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	− 18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

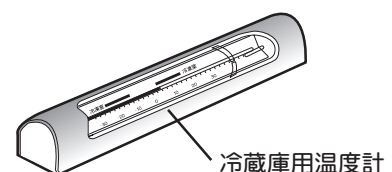
● JISの試験方法は次の通りです。

1）冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調節して試験します。
2）冷蔵庫の据付け場所の温度は15℃〜30℃の範囲を基準としています。
3）冷凍室定格内容積100L当たり4.5㎏以上の食品を24時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

●冷凍食品の保存期間
冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、右上の表の期間は一応の目安です。

庫内温度の計り方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買上げの販売店にご相談ください。なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

冷蔵庫用温度計

全国サービスネットワーク

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買上げの販売店へお申し付けください。転居や贈答品などでお困りの場合は、最寄りの当社サービスセンターへご相談ください。

テレフォンサービス　☎044（857）3000、☎072（332）3841

URL　http://www.fg-cs.co.jp

北海道地区

●サービスコールセンター札幌

北海道全域　☎ 011（251）1858（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

北海道サービスセンター
☎011（241）4622（代）　〒060-0007 札幌市中央区北七条西13丁目9番地の1笹本ビル

東北地区

●サービスコールセンター仙台

青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島地区　☎ 022（239）5233（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

仙台サービスセンター
☎022（239）5106（代）　〒983-0034 仙台市宮城野区扇町３丁目５番５号

サービスステーション
青森　☎017（722）9012（代）　〒030-0813 青森市松原1-5-5サンシャインプラザ松原B-101
盛岡　☎019（638）5130（代）　〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3丁目9番5号
秋田　☎0188（67）1281（代）　〒010-0972 秋田市八橋田五郎１-１２-５１
山形　☎023（645）6330（代）　〒990-0832 山形市城西町４丁目２０-３１
郡山　☎024（922）5570（代）　〒963-8851 郡山市開成２丁目３７番２３号

首都圏地区

●サービスコールセンター東京

東京地区　☎ 03（3856）6091（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

神奈川・埼玉・千葉・茨城・山梨・群馬・栃木・静岡・長野・新潟地区　☎ 044（861）7700（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

東京第一サービスセンター
☎03（3864）9331（代）　〒111-0051 東京都台東区蔵前４丁目18番６号蔵前柴田ビル

大宮サービスセンター
☎048（668）4812（代）　〒330-0031 さいたま市吉野町2丁目202番地1号

柏サービスセンター
☎0471（67）7163（代）　〒227-0023 柏市中央１丁目９番２号久保ビル

サービスステーション
千葉　☎043（266）6151（代）　〒260-0843 千葉市中央区末広５丁目11番９号
宇都宮　☎028（662）8221（代）　〒321-0912 宇都宮市石井町２５７８番地
高崎　☎027（328）0711（代）　〒370-0831 高崎市新町６番１９号
新潟　☎025（271）2251（代）　〒950-0863 新潟市卸新町１丁目８４２番地２８

川崎サービスセンター
☎044（861）7825（代）　〒213-8502 川崎市高津区末長１１１６

東京第二サービスセンター
☎0422（53）6709（代）　〒180-0014 武蔵野市関前３丁目15番10号

横浜サービスセンター
☎045（944）3900（代）　〒224-0007 横浜市都筑区荏田南5丁目18番53号

サービスステーション
多摩　☎0426（36）5697（代）　〒192-0914 八王子市片倉町311-1リーベ片倉1階
松本　☎0263（27）3246（代）　〒390-0843 松本市高宮南８丁目12番地松本丸和ビル１階
静岡　☎054（237）8859（代）　〒422-8034 静岡市高松２丁目17番３３号
浜松　☎053（464）0068（代）　〒435-0048 浜松市上西町３５-５

中部地区

●サービスコールセンター大阪

愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井地区　☎ 072（332）3311（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

名古屋サービスセンター
☎052（775）1847（代）　〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1丁目1315番地

金沢サービスセンター
☎076（291）2354（代）　〒921-8014 金沢市糸田１丁目７１番地

サービスステーション
三重　☎059（232）7407（代）　〒514-0102 津市栗真町屋町１７０９番地

近畿地区

●サービスコールセンター大阪

大阪・京都・和歌山・奈良・兵庫・滋賀地区　☎ 072（332）3311（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

大阪サービスセンター
☎06（6304）1593（代）　〒532-0012 大阪市淀川区木川東２丁目２番10号

松原サービスセンター
☎072（331）9281（代）　〒580-0004 松原市西野々２丁目１番４５号

サービスステーション
京都　☎075（931）0486（代）　〒601-8213 京都市南区久世中久世5-2-1日本鉱産ビルグラハイツ1階

中国・四国地区

●サービスコールセンター大阪

広島・岡山・鳥取・島根・山口・香川・徳島・愛媛・高知地区　☎ 072（332）3311（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

広島サービスセンター
☎082（503）5118（代）　〒733-0034 広島市西区南観音町17番９号

高松サービスセンター
☎087（885）1111（代）　〒761-8084 高松市一宮町２５８番の１

サービスステーション
岡山　☎086（244）4217（代）　〒700-0975 岡山市今１丁目１３番３３号
松江　☎0852（21）9014（代）　〒690-0015 松江市上乃木9-2-17シェルブラン102
松山　☎089（934）0857（代）　〒790-0952 松山市朝生田町７-１-３２

九州地区

●サービスコールセンター福岡

福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄地区　☎ 092（542）0500（代）　FAX 0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

福岡サービスセンター
☎092（552）1435（代）　〒815-0031 福岡市南区清水２丁目９番29号

サービスステーション
北九州　☎093（921）4572（代）　〒802-0064 北九州市小倉北区片野4丁目3-18木村ビル1階
大分　☎0975（58）1524（代）　〒870-0907 大分市大津町１-１４-２
熊本　☎096（360）3981（代）　〒862-0913 熊本市尾の上4丁目11-47号ミヒロビル
鹿児島　☎099（254）6505（代）　〒890-0073 鹿児島市宇宿３丁目17番13号

＊住所・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。
（平成14年1月現在）

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

愛情点検

このような症状はありませんか？
- ●電源コード・プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深い傷や変形がある。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
- ●ビリビリと電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用の中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お客様へ……おぼえのため、お買上げ年月日、お買上げ店名を記入されると便利です。

お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ店名	 TEL

株式会社 富士通ゼネラル
〒213-8502 川崎市高津区末長1116番地
☎044（866）1111（大代表）
http://www.fujitsugeneral.co.jp/

9210367002